

French Introductory French

(総科・医 ((総科 A・栄)1年))

Toshiro Tajima · PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES

1 unit 前期 水 1・2

(平成 19 年度以前の授業科目: 『フランス語入門』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『フランス語 (1)』)

(ペア指定: Introductory French (総科・医 ((総科 A・栄)1年))Tajima / 前期
月 5・6 ⇒ ??page)

Target) フランス語は、フランスの他、ベルギー、スイス、カナダ、カリブ海諸島、アフリカなど、世界の多くの地域で話されています。また、言語としてはスペイン語やイタリア語と近い関係にあります。この授業では、フランス語の総合的コミュニケーション能力の基礎を身につけることを目指します。1年間受講したあとは、簡単な読み書きや会話ができるようになっているはずです。

Outline) 学習内容は、文法、読解、作文、会話のすべてにわたります。また、ことばだけでなく、ことばを話す人たちについても知ってもらうため、フランスやフランス語圏の社会や文化にもふれます。

Goal)

1. 自己紹介・買物・注文などに必要な基礎的会話ができる。
2. 現在や過去に関する平易な文章が読解できる。

Schedule)

1. 第1週 - 第2週 あいさつ、国籍、名前を言う、etre 動詞、名詞、形容詞の性
2. 第3週 - 第5週 年齢をいう、持ち物を尋ねる、好きな色をいう、avoir、冠詞、否定文の作り方、疑問文 aimer 規則動詞
3. 第6週 - 第9週 時刻の表現、天候の表現、aller、venir、近接未来、faire、不規則動詞
4. 第10週 - 第12週 注文する、外出する、partir、finir 疑問形容詞、非人称表現
5. 第13週 - 第14週 prendre、savoir、命令法、序数詞
6. 第15週 - 第16週 期末試験 総括授業

Textbook) 小笠原著、『Pierre et Hugo』、白水社、2500円

Reference) 辞書は、『クラウン仏和辞典』(三省堂)、『現代フランス語辞典(ル・ディコ)』(白水社)、『プチ・ロワイヤル仏和辞典』(旺文社)など、電子辞書版もあります。

Evaluation Criteria) 教室での質問や発言などの授業への貢献度と学期末試験の得点を総合的に評価します。

Re-evaluation) 再試験対象者がいれば、9月上旬に再試験を実施予定

Message) 月曜 5-6 講時と水曜日 1-2 講時の両日を受講してください。どちらか一方だけでは単位として認定しません。語学学習は、受講生の意識と努力が成果に直結しますから、積極的な態度で授業に臨んでください。

Webpage) <http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/ob/francais/index.html>

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220939>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Tajima (+81-88-656-7144, tajima@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 木曜12時~13時)

Note) 月曜 5-6 講時と水曜日 1-2 講時の両方を受講してください。